



- 2月 3日(水) 節分豆まき  
(今年の節分は2月2日(火)ですが、こどもセンターでは上記の日に豆まきをする予定です。)
- 3月 3日(水) ひな祭り
- 3月19日(金) 桜が丘小学校卒業式
- 3月25日(木) 桜が丘小学校修了式

## 家で楽しもう!



もうすぐバレンタインですね。バレンタインと言えばやっぱりチョコレート!今回は重曹で作るちょっと面白いチョコレートの作り方を紹介したいと思います。重曹の働きを利用することでサクサク触感のチョコレートができます。ぜひ作ってみてくださいね。

<材料>・チョコレート 60g ・水 小さじ1/3  
・重曹(食用) 小さじ1/3

### ☆エアインチョコ☆

#### <作り方>

1. チョコレートは小さく割って耐熱ボールに入れ、湯煎にかけてよく溶かす
2. 重曹と水を混ぜる
3. 2を1に加えて、ざっくり混ぜる (混ぜすぎないように注意)
4. 電子レンジ500wで約30秒加熱する
5. そのまま混ぜずに冷蔵庫で冷やし固めて完成!



#### 《ポイント》

- ・加熱すると重曹の働きでぶくーと膨らんでいきます。混ぜてしまうとせっかくできた泡がつぶれてしまうので、混ぜずに冷やすのがポイントです!
- ・冷やすときに、小さなカップなどに移して一口サイズにしてもいいですよ。カップに移すときにチョコをぎゅうぎゅうに詰め込むと泡が潰れてしまうので、そっと入れてください。

## おねがい

- ・2月8日(月)に来年度の入所が決まった方に入所決定通知書を配ります。一緒に児童票や児童の写真及び動画掲載確認書、児童連絡カード(新一年生のみ)を配布するので、提出をよろしくお願ひします。提出期限は2月15日(月)です。
- ・手洗いやマスク着用など予防対策の再確認をお願いします。



# 明日があるさ通信

さくらが丘こどもセンター  
放課後児童クラブ便り

令和 3年 2月 1日 No.11

## 「期待と不安を感じて」

2021年が始まって1ヵ月が経ちました。ゆっくりお正月を過ごした後は、次年度に向けて駆け足の毎日です。「2月は逃げる」と言われるように、1年の中で一番短い月ですね。気が付けば終わっていたということのないように、毎日を大切にしたいものです。今の仲間で過ごせる時間があると少しと思うと寂しい思いもありますが、こどもたちにはしたい事にたくさん挑戦し、毎日楽しく有意義に過ごしてもらいたいです。

3学期になると、こどもたちは次の学年に向けての意識が出てきます。「早く〇年生になりたい」「〇〇クラブに入りたい」など楽しみにしている様子です。しかし、楽しみな子ばかりではないようで「宿題や授業が多くなるからいやだ」「難しくなるからできるかな」と言っている子も中にはいます。その時は「次の学年でもできるように、力が付いているから自信をもって」と伝えると「そうかな」と少し安心したような、それでもどこか不安そうな表情を見せていました。こどもたちは年齢や学年が大きくなることに対して喜びを感じる方が大きいのだと、勝手ながら思っていたのですが、やはり不安も大きいのだと改めて意識することができました。不安な気持ちに寄り添いながら、できていることをしっかり言葉で伝えたり、褒めたりして、自信をつけて次を迎えられるようにしたいと思います。早く気持ちの準備ができる子もいれば、ゆっくりとできてくる子もいるので、日々のなかで次の段階を見据えて話をする時に、急かす言葉ではなく、温かい言葉がけができたらと考えています。また、自分のなりたい像や、色々な想像を膨らませて期待をもったりすることも素敵ですが、不安を感じて、次への気持ちの準備をしていくことも成長のなかで大切だなと感じ、マイナスではなくプラスとして考えることができました。

こどもだけでなく、大人も日頃からいろいろな期待や不安を感じていることと思います。こどもたちのように会話のなかでぼろっと気持ちを伝えていただけたら嬉しいです。忙しい毎日ですが、やり残しなく今年度を締めくくれるように一緒に頑張っていきましょう。

杉本 真生

さくらが丘こどもセンターのHPには、下のHPアドレスまたはQRコードよりアクセスできます。

URL: <https://sakuragaokakodomo.okayamakodomokyoukai.jp>



# こどもの姿

年が明け、1か月が経ちました。まだ寒い日が続きますが、日は長くなってきて夕方は少し長く遊べるようになりました。寒くても鬼ごっこやゴム跳び等をすれば、すぐに身体はポカポカになり、「暑い！」という子もいます。来年度1年生になるそら組とも一緒に遊ぶ姿もあり、元気に過ごしています。

室内では12月にサンタクロースが各クラブにプレゼントしてくれたおもちゃで遊んでいます。友だちの輪を広げながら楽しんでいます。

## ～室内あそび～



友だちと卓上あそびを楽しんでいます。みんなステキな笑顔です！



集中して絵を描いています。

## ～クリスマスプレゼント～



どうやって遊ぶのかな？



『なんじゃもんじゃ』で誰が面白い名前を付けられるかな？



冬休み中、そら組と一緒に鬼ごっこをして遊んだよ。



## ～戸外あそび～



ボールをよく見て！当たらないぞ！



高くても大ジャンプして飛び越えられるよ！



ちょっと一休み…



ターザン気分が味わえるよ！



# どんなおもちゃが やってくるのかな？

じゃんけん、ぽん！



楽しそう！



ほっこり  
一面



ツイスターで遊ぶ子どもたち。どんどん難しい指令が出る中、身体をねじらせたりバランスをとったりしていくと面白い体制になり、盛り上がっていました。

2月は節分がありますね。支援員の節分の思い出を聞いてみました！  
ちなみに今年の節分は2月2日（火）で、方角は『南南東やや南』です。

◎毎年、園やクラブで子どもたちの豆や叫び声を全身で受けとめています。でも、我が家ではどれだけ変装してもすぐにバしてしまいます。  
(平中 健)

◎保育園の頃、節分当日に園庭にいると山から鬼が駆け下りきた記憶が…。怖すぎて先生を盾にして豆を投げまくりました。

(中西 沙由里)

◎毎年、恵方巻（普通に巻きずしやけうぐ巻きなど）を酢飯一升分作るのが佐藤家のルーティンです。約20本前後できます！

(佐藤 桐子)

◎子どもの頃に家族で節分をした時に、味と2人で豆を投げたことが一番の思い出です。

(木村 裕美)

◎

(杉井 康志)

◎お弁当屋でアルバイトをしていた時に節分時期に恵方巻をたくさん巻きました。それ以来は作っていませんが今でも巻けるような気がします。  
(杉本 真生)

◎毎年、僕が父が鬼のお面をつけ、妹が豆を投げるといった感じでやっています。投げ終わった後の豆の復片付けが一番大変です…。

(竹本 温和)

◎自分が幼い頃、母親が家族全員分（7人分）巻きずしを作っていて大変そうだなと思っていました。私は料理が下手なので買っています…。  
(武藤 真由美)